

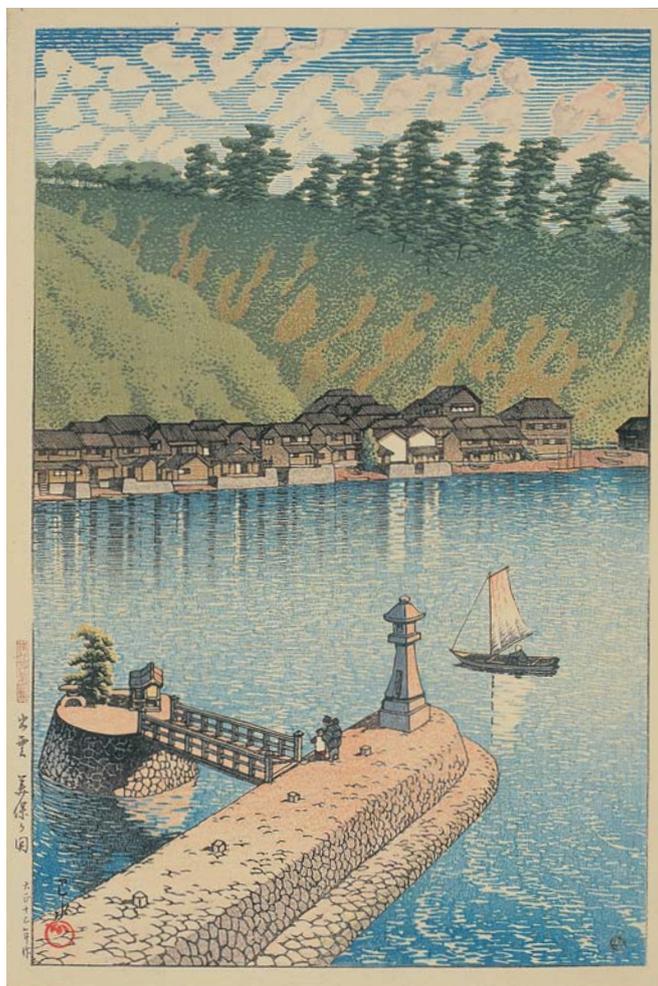
退職 互助だより

第157号

平成28.1.20

発行

一般財団法人 島根県教職員互助会
〒690-8502 松江市殿町1番地
島根県教育庁福利課内
TEL (0852) 22-6067



「旅みやげ第三集 出雲美保ヶ関」川瀬 巴水 作

1924（大正13）年 島根県立美術館蔵

〈1月2日から2月15日まで「しまね画人伝」(企画展示室)にて展示〉

目 次

○第3回島根県教職員退職互助代表者会の開催について……………2	○医療補助金等の送金スケジュールについて……………5
○平成27年度退職互助地区会総会開催状況……………2	○退職互助医療制度と確定申告について……………5
○表紙作品解説……………2	○山陰合同銀行木次支店の名称変更及び三刀屋支店の統廃合に伴う給付金口座の変更手続きについて……………5
○地区会だより 退職互助仁多地区会……………3~4	○確定申告が必要な場合……………6
◇地域での新鮮なふれあい……………3	○農産加工—手軽に出来る酢漬け—大根の酢漬け・かぶの千枚漬け—…7
◇楽しみは、後ろに柱、前に酒………………4	○事務局だより……………8
◇地区会活動……………4	○お悔やみ……………8
○文化講演会開催状況……………5	○おとがき……………8

第3回 島根県教職員退職互助代表者会の開催について

去る平成27年11月12日、サンラポーむらくもにおいて今年度の島根県教職員退職互助代表者会が開かれました。

今回の会議では、互助会事務局から互助会の今年度上半期の運営状況について説明するとともに、一般財団法人移行後の地区会と支局との関わりについて改めて理解を求めました。

会議員からは、これからの退職互助医療制度に対する希望や広報紙の配付をお願いしている連絡員制度のことなど、事業運営に関してたいへん活発に意見が出されました。代表者会でのご意見は、必要に応じて評議員会や理事会に届けられることとなりますが、事務局としても貴重なご意見としてこれからの業務運営の参考にさせていただきます。

平成27年度 退職互助地区会総会開催状況

6月から7月にかけて、島根県教職員退職互助各地区会の総会が開かれました。

支局名	地区会名	開催日	開催場所	参加者数	実施内容
松江	松江	27.6.5(金)	ホテル一畑	150人	総会行事・講演「近くて遠い中国」・クラブ発表・全員合唱・懇親会
	安来	27.6.26(金)	夢ランドしらさぎ	50人	総会行事・会員の集い
	八束	27.5.29(金)~30(土)	三重県鳥羽市	16人	総会・研修旅行(伊勢・鳥羽方面)
出雲	出雲	27.7.3(金)	ラピタウェディングパレス	130人	総会行事・会員の集い(講演「杵築富くじ興行とその経済効果」)・懇親会
	平田	27.6.14(日)	ホテルほりえ	43人	総会行事・懇親会
	仁多	27.7.9(木)	玉峰山荘	38人	総会行事・講演会「暮らしの中の認知症」・昼食・懇親会
	大原	27.7.4(土)	加茂健康福祉センター	60人	総会行事・昼食・懇親会
	飯石	27.7.7(火)	三刀屋交流センター	22人	総会・説明会(互助会・教弘会外)・昼食会・懇談会
	簸川	27.6.19(金)	ラピタウェディングパレス	70人	会員の集い・総会行事・講演「田儀櫻井家のたたら遺跡について」・懇親会
浜田	浜田	27.6.19(金)	浜田ステーションホテル	90人	総会・会員の集い・昼食会
	大田	27.6.18(木)	大田パストラル	77人	総会行事・懇親会
	江津	27.7.3(金)	パレス和光	74人	総会行事・講演「笑って元気、心も元気」・昼食会
	邑智	27.7.10(金)	悠邑ふるさと会館	42人	総会・講演「久喜銀山について」・会食
益田	益田・鹿足	27.7.7(火)	サンパレス益田	140人	総会行事・演奏会「一期一会 私のモデル」・会員の集い
隠岐	隠岐	27.7.22(水)	レインボーアリーナ	32人	総会行事・研修会(講演「外国人の見た隠岐の魅力」)・軽スポーツ(室内グランドゴルフ・フォークダンス)

大田地区会と邇摩地区会が統合

大田地区会では、邇摩地区会との統合後初の総会が、開かれました。統合により大田地区会はエリアが広がり、連絡員の役割を松江地区会、益田・鹿足地区会に次ぐ規模の50人の方々に担っていただいています。

* 表紙作品解説 *

川瀬巴水は昭和の広重と称され、海外でも人気の高い風景版画家である。描きためた写生帖を大正12年の関東大震災で焼失、102日間の写生旅行に出た。島根県には12月初旬から年末にかけて滞在し、浮世絵研究家でコレクターの桑原羊次郎にも会っている。全国各地を約600点に及ぶ版画にした巴水。そのうち島根県を描いたものは、摺り違いも含めると10点を超える。

美保関には2日続けて朝に訪れている。近眼だった巴水は、夜景を写生した時はとくに、翌日も出かけて描き足さないと不安であったようだ。巴水の目を通して、同じ場所、時、天候を共有してほしいという思

いが、丹念に作り込まれた版画から伝わってくる。制作欲をかき立てられたのであろう、美保関を題材にした作品はさらに一点存在する。

常夜灯を中心に東からの陽射しを受けて細波が寄せる湾を、俯瞰的視線で捉える。この作品では、何点か試験的な版画表現が見られる。ほんのりと黄色に染まる雲が浮かぶ空は、銅版画のような細い線の集積で表されている。また、山肌は緑色の点描で描かれる。山が迫る湾をかこむ静かな漁村は、いつもと同じように朝を迎えている。これぞ名所絵というよりも、作家の実感に基づいた、何気ない生活の寸描が巴水の良さである。

地域での新鮮なふれあい

退職互助仁多地区会副会長 長瀬 安弘

私の退職後の第二の人生は今年で十三年を数えます。現職時の対人関係は保護者さんとのものが中心で、それも学校行事に関わる極限られたものでした。しかし、退職後の生活では現職時代には無かった新鮮な体験を味わうことが出来たように思えます。

其の一 幼稚園での盆踊り活動

私は退職と同時に地域の二つの幼稚園兼務の嘱託園長を計六年間務めました。年間園行事は常に二度行う等忙しい面もありましたが、遊びを核とする実体験の集団活動が学びの全てとなる幼稚園勤務は気分的には心地よいものでした。

そんな中、地区の小さな子どもたちが楽しく演ずる盆踊りの姿に関心を抱いていた私は、A幼稚園の職員会に盆踊りの開催を提案しました。するとこの提案はトントン拍子に進みました。

後で分かりましたが、A地区には「廃れた盆踊りを復活させよう」と盆踊り保存会が立ち上げられたがうまく行かず数年で休止状態になり、現在に至る」とのことでした。その發起人の会長さんは私がよく知ってい



A地区の盆踊り

る方で「それは願っても無いことで、園児が核になれば期待できる。但し一度始めたからには中途での安易な中断はしないと約束して欲しい」の堅い了解の下、音頭方始め当時の發起人の主だった方々に幼稚園関係者が加わり、新たな同好会「盆踊り研究会」がスタートしました。助成金も得て大太鼓等も揃え、第一回の盆踊り大会を小学校校庭にて開催できました。

その主な運営費は同好会会員の会費を充当し、殆どの作業は奉仕で行い、当日の参加者への景品配布も僅かな予算の範囲内で実施しました。とにかく、実践の積み重ねで、盆踊りは必ず地域に広まっていくはずとの思いで皆頑張りました。その中で、当初年一回の盆踊り開催は関係

自治会からの「地元広場でも開催して欲しい」との申し出や、老人施設での納涼祭等、複数回に広がりました。しかし、園舎前、小学校校庭での本大会参加者は幾分は増加しましたが、画期的展開には程遠く、それがスタッフ一同参加者増加策の知恵を絞り、工夫し、全て奉仕でそれこそ本気で力を合わせ、暑い中汗を流し頑張った充実感は格別でした。

若者から高齢の方まで、男女の区別なく、様々な職業の方と共に懸命に取り組んだことは良い思い出となりました。現在、幼稚園は幼児園に変わり、会長さん初めメンバーに交代があり、開催方法も変わっているようですが、しっかり地域に根付き、展開されていると聞き、うれしく思っているところです。

其の二 「とんぼの会」への加入

幼稚園を退職すると、それを待っていたように地域での様々な役割が回って来ました。教育振興会会長等計七つの役職を担当していますが、今年新たに地域を代表する城跡「要害山」の麓の「みざわの館」を運営する「とんぼの会」へも加入しました。

加齢と共に頭の回転も悪くなり全く自信はありませんが、地域の皆さんが全くの奉仕で地域振興のために奮闘される姿に感銘し、一翼を担いたいとの思いで決断しました。

会員の仕事は、主として要害山来訪者の利便のために整備された宿泊

施設「みざわの館」の運営です。

賄い方を一手に担当される女性会員に対し、宿・日直勤務に併せての客の人数に必ず部屋の設営及び接待、野菜等の食材の栽培方等が男会員の仕事です。加入直後の数回の会合で、お客への具体的対応の仕方の各課題が取り上げられ、論議は盛り上がりませんが私にはその殆どが飲み込めません。

実際にその場面に直面して徐々に身に付くものと思っていました。意外に早くその機会は来ました。月二回ずつの宿日直が割り当てられたのです。

最初の月は、宿直も、昼間八時間の日直も予定客が無く専ら電話番号に終始しました。しかし、翌月の勤務は図らずも日直も宿直も予定客該当の勤務となり、身をもって味わう接待の新鮮で中身濃い体験の場となりました。二十四人のお客さんとの初対面となった日直は、先輩会員さんとの二人対応です。会食部屋の設営、膳の配置、お客さんへの挨拶等参考になりました。

未だ日は浅いのですが、先輩会員が、常時参加される十五、六名の会員さんと行動を共にし、活動を通して会員相互の信頼関係を構築し、自ら率先してきばきと労働に従事される姿には頭が下がります。

また、館での接客には事細かな対応が必要で、新たな貴重な学びの場としてもそのなりふりを見て教わっていきたいと思います。

随想

楽しみは、
後ろに柱、前に酒…

仁多地区会 常任幹事

落合 俊夫

「楽しみは何ですか」と訊ねられて、題にあるような戯歌で答えてみるのも一興である。

私は落語が好きで、ブルーレイで自動録画し、それをCDに焼いて、ドライブの友としている。三冊のCDケースに収まる演目数は、千を越えている。

落語の楽しみは、「落ち(さげ)」もさることながら、同じ演者、演目でも時と場所によって違う「マクラ」にもある。

そのマクラで、「楽しみは、後ろに柱前に酒、左右に女、懐に金」を聞き、得心した。

酒席で、後ろに縋れる「柱」があるのは、酔いが廻るにつれ、ありがたい。勿論、美女に囲まれているのも良い。前には、極上の酒があり、懐には大金がある。こうなれば正に至福の時であろう。残念ながらそんな機会は一度も無いが。

この戯歌に、私なりの追加をすれば、「目に桜、口にはふく(河豚)」と続けたい。

満開の桜と青(夜)空。冬の夜のふく

料理。どちらも楽しみを増す趣である。昨年の春に、この戯歌の実行とばかり、連合いと車で「花の旅」に出かけた。三月末には、吉賀町のカタクリの花に始まり、錦帯橋、瑠璃光寺等の桜を堪能した。

花の縁

湯田梅の家で

ふく三昧



錦帯橋の桜

四月には、津山城跡の桜、神庭の滝の水しぶきと新緑、湯原温泉の「もんげー膳」で、春を楽しんだ。



神庭の滝

若葉萌ゆ 神庭の滝を 夫婦袂

蛇足だが、私の旅の楽しみの一つに、地元の冷酒を味わうことがある。その振る舞い方も宿によって多様であることに驚く。最悪なのは、器に移して出されること。いくら洒落た器でも興ざめである。栓を開けない瓶のまま出して欲しい。酒瓶を水を盛った器に埋めて、さらに花を一輪添えてある宿には「おもてなし」の心遣いを感じた。

地区会活動

退職互助仁多地区会

幹事 響 芳 秋

仁多地区会は、百五十一名の会員で各事業を行っている。

一、総会・研修会

今年度の総会は七月九日(木)、玉峰山荘に於いて開催された。出席者は会員三十九名、来賓は県教職員互助会事務局次長今渡公夫氏、出雲支局佐貫瑞枝氏にご臨席をいただいた。昨年度の事業報告ならびに決算報告があった。続いて平成二十七年事業計画、予算が提案され原案どおり承認された。研修会では互助会より事業について説明があった。

講演会は、認知症をよく理解するため「ふるさとの杜」施設長吉川英夫氏を講師に迎え、「暮らしの中の認知症」と題しての講話は好評であった。

講演会終了後は、昼食会へと移り、恒例となった佐貫さんの舞踊の披露があった。終わりに全員で合唱を行い、充実した時間を過ごすことができた。

二、厚生旅行

本年度の厚生旅行は尾道松江線「中国やまなみ街道」の全線開通に因んで、万葉の時代から潮待ち風待ちの港として、万葉集にも詠われた名勝の地である、福山市鞆の浦へ日帰り旅行を行った。遠路にもかかわらず二十七名の会員



やまなみ街道で行く鞆の浦の旅

に参加していた。海、海、海の幸と港町の古き良き時代の面影を満喫することができた。

三、仁多の食を楽しむ会

第一回は横田のビストロ「ソラ」でフレンチを味わった。地元出身のシェフからは、奥出雲の野菜を生かしたフランス料理の提供と町おこしについて熱く語っていただいた。



仁多の食を楽しむ会

四、寄せ植えづくり

お正月の縁起物として欠かせない松竹梅を使った本格的な「正月の寄せ植え作り」を実施。多数の皆様に参加いただき盛況に開催することができた。

五、人間ドック補助

人間ドック受診者に一人につき一万円の補助(先着五名)をしている。

六、会報の発行

会報「あかね」は会員のコミュニケーションをより一層親密なものにするため、年二回発行している。会員に親しまれ、今回で第二十五号を発行する運びとなった。

平成27年度文化講演会を開催しました

11月1日(日)しまね教育の日に、益田市の島根県芸術文化センター グラントワにおいて平成27年度文化講演会を開催しました。

当日は雨の降るあいにくの天候でしたが、800人を超える多くの聴講者が来場されました。今回の講演会は、独特の健康法でダイエットとアンチエイジングに成功し、若返り法や健康法に関する著書がベストセラーとなり、ニュース番組、テレビ東京「主治医が見つかる診療所」等に出演されている **南雲 吉則 先生(ナグモクリニック総院長・医学博士)** を講師にお迎えいたしました。

南雲先生は、会場の「なぐちゃん」の掛け声とともに客席をまわり、聴講者と握手をされながら入場され、いつもの文化講演会とは一味違った始まりでした。スライドを使い、アンチエイジングやダイエット及び健康についてわかりやすく講演をしていただきました。



医療補助金等の送金スケジュールについて

2月、3月、4月の請求書提出の締切日・送金日は次のとおりです。

締切日	送金日
毎月20日17:15まで(土・日・祝日の場合は前日)	毎月26日(土・日・祝日の場合は翌日)
平成28年2月19日(金)	平成28年3月28日(月)
平成28年3月18日(金)	平成28年4月26日(火)
平成28年4月20日(水)	平成28年5月26日(木)

【注 意】

締切日は、会員の居住地域を担当する支局及び事務局への到着日です。請求書の提出先が各支局となっている方が、事務局へ提出されても構いませんが、その場合は、事務局から担当の支局へ転送し、支局への到着日が書類受理日となります。

退職互助医療制度と確定申告について

確定申告に関するお問い合わせをまとめましたので、ご確認ください。

Q1 互助会から医療補助金及び入院見舞金の給付を受けていても、かかった医療費全額は、医療費控除の対象となりますか。

A1 医療費控除の対象となる金額は、次の式で計算した金額です。

$$\begin{array}{c}
 \text{1年間(1月～12月)で支払った医療費の総額} \\
 \text{—} \\
 \text{保険金などで補てんされる金額} \\
 \text{※ 互助会の医療補助金・入院見舞金は該当します。} \\
 \text{—} \\
 \text{10万円(所得の合計金額が200万円までの人は、所得の合計金額の5\%)} \\
 \text{=} \\
 \text{医療費控除の対象となる金額(最高200万円)}
 \end{array}$$

上記の式からもわかるように、窓口で支払った医療費の全額が、互助会からの医療補助金・入院見舞金により補てんされる場合は、医療費控除の対象額はないことになります。

なお、窓口で支払った医療費のうち、健康保険適用外(互助会の医療補助金の給付対象外)で、**医療費控除の対象になる「医療費」**として認められる場合もありますので、税務署にお尋ねください。

<参考>医療費控除の対象となる例の一部

- 次のような費用で診療や治療を受けるために直接必要なもの
 - ・ 医師等による診療等を受けるための通院費
 - ・ 入院の対価として支払う部屋代(施行令207条第4号、所得税基本通達73-3)

Q2 入会時に納入した拠出金は、「生命保険料控除」及び「社会保険料控除」の対象になりますか。

A2 加入時に納入された拠出金は、確定申告時の「生命保険料控除」及び「社会保険料控除」の対象にはなりません。(所得税法74条、76条)

山陰合同銀行木次支店の名称変更及び三刀屋支店の統廃合に伴う給付金口座の変更手続きについて

平成28年1月18日から、山陰合同銀行の木次支店及び三刀屋支店について、店舗の名称変更及び口座番号が変更される予定です。このため、これらの支店の口座を医療補助金等の給付金等受領口座に指定されている方については、口座の変更が必要となりますが、当会において、山陰合同銀行に確認のうえ変更処理を行いますので、ご承知ください。

確定申告が必要な場合！

退職された方や、年金所得のある方でも
確定申告が必要となる場合があります。

確定申告が必要な方

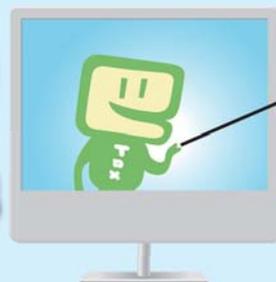
◇平成27年中に退職された方へ

平成27年中に退職され再就職されていない方は、年末調整がされていないので、確定申告を行うことにより所得税が還付される場合があります。

◇公的年金等を受給されている方へ

平成27年中に受け取った公的年金等の収入金額の合計額が400万円を超える方及び、公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下の方でも、公的年金等以外の所得金額が20万円を超える方は、確定申告書の提出が必要です。

国税庁ホームページの
「確定申告書等作成コーナー」で
簡単に申告書の作成ができます!!



金額等を入力



国税庁HPの確定申告書等作成コーナーにアクセスし、画面の案内に従って確定申告書等を作成する。

郵送等で提出



作成したデータを印刷し、添付書類と一緒に郵送等で提出する。

作成コーナーでe-Tax(電子申告)を利用して送信される場合は、税務署までお問い合わせ下さい。



手軽に出来る酢漬け

大根の酢漬け・かぶの千枚漬け

退職互助飯石地区会 景山 博恭

漬け物は、家により味が違います。その家庭のお母さんの味と言っても良いと思います。最近では、様々な漬け物がスーパーの店頭並び、手軽さからそれを利用しがちになるのもやむを得ません。

食卓に手作りの漬け物が一品あると、その食卓が華やぎ一層楽しいものになるのではないかと。また、その漬け物の出来具合を通して、家族の会話も進むのではないかと思います。

しかし、元来、漬け物は、大量に漬けたものの方がまろやかで美味しく、味が一定しています。少人数のご家庭では、少量しか必要が無く、無駄になってしまうことが多いことも実際にはよくあることです。

そこで、今回は、僅かな種類の材料で、しかも手軽に出来る酢漬けを作ってみました。ご紹介します。基本的には、私が現役の頃、松江農林高校の実習指導で作っていた「大根の酢漬け」及び「かぶの千枚漬け」の製造手順・調味液配合をアレンジし、簡略化したものです。

1. 調味液の作り方 ……………「大根の酢漬け」及び「かぶの千枚漬け」両方に使える。

市販のらっきょう酢に10%の砂糖を加え、**沸騰させず**に暖めながら溶かします。多めに作っておき、実用に応じ利用できるようにした方が便利です。砂糖の量は、各家庭によりお好みにより変化させてお作りください。

2. 大根の酢漬けの作り方

材料:大根1本(新鮮なもの)、昆布1枚(長さ20cm、幅7cm位、千切りにしておく。)、食塩、鷹の爪1から2本または、ゆず半分(果汁は調味液にいれ、果皮はスライスしておく。)、調味液
道具:小型の漬け物容器——無ければ、ナイロン袋



①大根の皮をむく。大根内部の編み目構造部分が出るまで丁寧に剥皮する。表皮があると、塩や調味液のなじみが悪くなり、味が染みこみにくくなる。



④大根と加えた水の合計重量の5%量の食塩を③に入れ食塩を十分とかし、大根全体が食塩水に浸るように、軽く押し蓋をする。(注意)漬け物容器がない場合は、ナイロン袋に大根全体が浸るように水を入れ、同様に食塩を加えた後、袋中に空気が無いようにして結ぶ。



⑤この状態で3~4日冷所に置き、塩漬の大根を作る。(安全なのは冷蔵庫)



②剥皮した大根を漬け物容器に入る長さに切り容器に入れる。

③大根全体が十分浸る程度に水を入れ、全体の重量を量る。大根と加えた水の合計重量を確認しておく。



⑥塩漬大根を取り上げ水を切り、昆布、鷹の爪(又はゆず)を容器に入れた後、調味液を大根全体が浸る程度加え、軽く蓋をして5~6日置くこと味が付く。

3. かぶの千枚漬け

材料:白かぶ又は赤かぶ1本(新鮮なもの、500g位)、食塩、昆布1枚(長さ20cm、幅7cm位、千切りにしておく。)、鷹の爪1から2本 または、ゆず半分(果汁は調味液にいれ、果皮はスライスしておく。)、調味液
道具:小型の漬け物容器、深めの円形の大皿



①「かぶ」の表皮を剥皮する。(赤かぶの場合は、皮の色素を利用する為、皮を瓶に入れその上に調味液を入れ一日漬けて、調味赤酢液を作っておく。)



③スライスした「かぶ」を円形の大皿に円形の形に並べ一重毎に少量の食塩をまぶしながら、これを繰り返す。

④さらにラップをかけ、一日漬け込み、出た水分を切る。



⑥調味赤酢液を「スライスかぶ」全体が浸る程度に入れ、そのまま冷蔵庫で保存する。



②剥皮した「かぶ」をスライサーで1mm位の厚さにスライスする。



⑤千切りにした昆布と鷹の爪又はゆずスライスを上から適量振りまく。



⑦一日おけば食べることが出来るようになるが、味が染みこみ、まろやかさが出てくるのは3~4日後。(赤かぶの場合は、事前に作った調味赤酢液を使えば、全体がピンク色に着色する。)

明けまして

おめでどう

ございます。



会員の皆様、ご家族の皆様にはお健やかに
新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

本年も会員の皆様に、より充実した内容の
退職互助だよりをお届けできるよう努めてま
いりますので、よろしくお願い申し上げます。

◆人間ドック補助金の請求について

今年度の人間ドック補助金の請求率は、一月八日現在で教互会
員が四九パーセント程度、また県互会員は四四パーセント程度にと
どまっています。年度末が近づきましたので、受診を終えた方は、
忘れずに請求手続きをお願いします。

また、今年度の補助金対象者に決定された方で、都合により受診
できなくなった場合は、速やかに事務局までご連絡ください。

◆退職会員等ライフプラン助成金の請求について

ライフプラン助成金は、一昨年度から創設された事業です。健康
づくりや文化活動など幅広く助成が受けられ、多くの方々に活用し
ていただいています。

助成金の申請は、年齢による制限なく、退職互助医療に加入され
ているすべての方が対象となっていますが、一月八日現在で、教互
は一割弱、県互は四分の一程度の申請にとどまっています。手続き
は簡単ですので、未だの方は、早めに申請してください。

申請の際、領収書を添付していただきますが、施設入場券の半券
等で金額が記載されていない場合は、チラシやリーフレットなど料
金の記載してある資料を付けてください。また、金額のみ記載さ
れ、領収の対象が不明な場合も同様に料金のわかる資料を求めるこ
とになりますのでご注意ください。

謹んでご冥福をお祈りいたします

甲斐下正四 様(千葉県白里町) 20. 4.26 (88歳)	奥村 健 様(松江市) 27.10. 9 (89歳)	森脇 和子 様(松江市) 27.11.29 (88歳)
長岡 博 様(出雲市) 22.12.30 (87歳)	越野 庸 様(出雲市) 27.10.16 (82歳)	寺井 重隆 様(益田市) 27.11.30 (96歳)
甲斐下佐津喜 様(千葉県白里町) 24. 1.17 (87歳)	加藤 陽子 様(雲南市) 27.10.23 (81歳)	稲田 悦朗 様(松江市) 27.11.30 (83歳)
伊勢紀世子 様(松江市) 25. 4. 3 (97歳)	金田 武 様(浜田市) 27.10.25 (83歳)	規家 文雄 様(松江市) 27.12. 1 (83歳)
荻野 恭二 様(松江市) 26. 8. 8 (73歳)	木村 幸代 様(隠岐の島町) 27.10.31 (90歳)	荒木 益雄 様(出雲市) 27.12. 2 (82歳)
伊藤寿美恵 様(出雲市) 26.11.21 (95歳)	朝枝 利 様(益田市) 27.11. 1 (97歳)	中本可壽子 様(浜田市) 27.12. 3 (88歳)
木佐 英男 様(出雲市) 26.11.27 (92歳)	乙原 田鶴 様(江津市) 27.11. 5 (80歳)	日野 隆義 様(出雲市) 27.12. 3 (81歳)
中田 真濟 様(松江市) 27. 2. 9 (83歳)	大江 秋美 様(益田市) 27.11. 9 (84歳)	吉賀 靖児 様(邑南町) 27.12. 4 (83歳)
佐田 正人 様(邑南町) 27. 7.14 (86歳)	横田 鶴男 様(江津市) 27.11.11 (90歳)	栗原 健治 様(出雲市) 27.12. 5 (84歳)
黒崎トメ子 様(河内長野市) 27. 8. 5 (87歳)	古川スミエ 様(邑南町) 27.11.11 (74歳)	北井 陸郎 様(出雲市) 27.12. 5 (81歳)
景山 芳人 様(奥出雲町) 27. 9.25 (86歳)	前田 節夫 様(松江市) 27.11.21 (89歳)	花田 文人 様(浜田市) 27.12. 6 (66歳)
島田 壽子 様(益田市) 27. 9.26 (82歳)	熱田 瑞代 様(大田市) 27.11.22 (84歳)	堀江 康正 様(出雲市) 27.12.12 (90歳)
景山 久子 様(雲南市) 27.10. 1 (75歳)	渡邊 一郎 様(大田市) 27.11.24 (88歳)	岡野 良夫 様(松江市) 27.12.18 (84歳)
寺本 洋子 様(松江市) 27.10. 6 (86歳)	佐伯ともえ 様(益田市) 27.11.24 (73歳)	竹下 文子 様(出雲市) 27.12.19 (88歳)
根宜千恵子 様(大田市) 27.10. 6 (84歳)	奥野 修平 様(美郷町) 27.11.27 (85歳)	原 シズエ 様(益田市) 27.12.21 (86歳)

あとがき



今年ではエルニーニョ現象の影響
なのか暖冬のようなと言われてい
ます。そうなると山から下りてく
る動物が増えるそうです。最近、
街に猿が出没することがあり、驚
かされます。農業にも影響が出て
くるのでしょうか。社会も自然も
激変の昨今です。

川瀬巴水氏の表紙「新版画」は大
正の雰囲気を感じ出し、ほっとさ
せてくれます。新しいものを求め
続けた巴水氏の粘り強い力も感じ
ます。是非ゆっくり鑑賞したいも
のです。

さて、仁多地区会から玉稿をい
ただきました。第二の人生を地域
の核となり、力強く活躍されて
いる様子や日々の暮らしを前向き
に楽しんでいる様子をお知らせく
ださいました。笑いは健康の基と
言われています。笑ったり、気分
のよくなったりすることを求める
ことが大切であることを改めて思
いました。地区会活動も含め、人
やものとのつながりの構築がより
よい暮らしのカギとなるようです。
県からの情報は、会員の皆様の
暮らしを結ぶ大切なものです。再
度ご覧ください。

今年の干支は、申です。嫌なこ
とは去り、幸せがやってくる年と
も言われています。健康で楽しい
二〇一六年の扉が開きました。今
年もよろしく願いいたします。

(岡)